

1. 識別情報

名称	GAME Tibet
DOI	doi:10.20783/DIAS.496 [https://doi.org/10.20783/DIAS.496]
メタデータID	GAME_Tibet20230727092529-DIAS20221121113753-ja

2. 問合せ先

2.1 データセットに関する問合せ先

名前	玉川勝徳
組織名	国立研究開発法人 土木研究所
住所	日本, 305-8516, 茨城県, つくば市, 南原1-6
電話番号	029-879-6779
電子メールアドレス	tamakawa@icharm.org

2.2 プロジェクトに関する問合せ先

2.2.1 データ統合・解析システム

名前	DIAS事務局
組織名	国立研究開発法人海洋研究開発機構
住所	日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173番25
電子メールアドレス	dias-office@diasjp.net

3. ドキュメント作成者

名前	玉川勝徳
組織名	国立研究開発法人 土木研究所
電子メールアドレス	tamakawa@icharm.org

4. データ作成者

名前	小池俊雄
組織名	国立研究開発法人 土木研究所(PWRI)
電子メールアドレス	koike@icharm.org

5. ドキュメント作成年月日

2023-07-27

6. データ作成年月日

creation : 2017-03-19

7. データセット概要

7.1 序論

GAME Tibet データは、国際的な気象・水循環研究プロジェクトGAME(GEWEX Asia Monsoon Experiment) の枠組みのもと、チベット高原における水・エネルギー循環の定量的評価や大気加熱メカニズム解明を目的として取得された。PhaseI 研究期間(1996-2001)における予備観測 (POP: Pre-phased Observation Period [1997年])と集中観測(IOP: Intensive Observation Period[1998])の気象観測データがある。

7.2 トピックカテゴリ (ISO19139)

climatologyMeteorologyAtmosphere

environment

7.3 時間情報

開始日	1998-01-01
終了日	1998-09-22
時間分解能	The interval is different at each observation. Also the data period is 1998-01-01 to 1998-09-22 for IOP, and 1997-08-18 to 1997-12-31 for POP

7.4 地理的範囲

北限緯度	35.528
西限経度	84.050
東限経度	93.7856
南限緯度	27.833

7.5 グリッド

7.6 地理情報を識別する名称

7.7 キーワード

7.7.1 データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	Water, Weather, Climate	GEOSS

7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

7.7.2.1 データ統合・解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	DIAS > Data Integration and Analysis System	No_Dictionary

7.8 データセットに関するオンライン情報

A Summary Report of the GAME-Tibet Synthesis : https://www.researchgate.net/publication/237558226_A_Summary_Report_of_the_GAME-Tibet_Synthesis

DIASファイルダウンロードサイト : <https://data.diasjp.net/dl/storages/filelist/dataset:496>

7.9 データ周辺情報

ファイルの命名規則やフォーマットはGAME-AAN に従っています。 <http://www.suiri.tsukuba.ac.jp/~aan/aan-data-format.html>

7.10 データ配布情報

配布識別名	配布バージョン	配布に関する説明
-------	---------	----------

8. 系譜情報

9. 品質等

10. 利用規約

10.1 データ提供者によるデータ利用規約

1. 非商用に限る。
2. 第三者への提供しない。
3. GAME Tibet データを用いて論文執筆・発表を行う場合は、事前にデータセットドキュメントに記載されている"Contact person" に連絡をとる。

10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

10.2.1 データ統合・解析システム

データ提供者がデータ利用規約を定めていない場合は、DIASサービス利用規約 (<https://diasjp.net/terms/>) およびDIASプライバシーポリシー (<https://diasjp.net/privacy/>) が適用されます。

DIASサービス利用規約とデータ提供者によるデータ利用規約に齟齬がある場合は、データ提供者によるデータ利用規約が優先して適用されます。

11. ライセンス

12. 謝辞の記載方法

12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

利用したデータセットは、GAME-Tibet の枠組みの下で収集・提供されたものである。

12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

12.2.1 データ統合・解析システム

このデータセットを利用して学会発表，論文発表，誌上発表，報告などを行う場合は，以下を参考に謝辞を記載すること。また，データ提供者が示す謝辞の記載方法がある場合は，それも併記すること。

“ 本研究では、[データ提供者の名称]が提供する[データセットの名称]を利用した。またこのデータセットは、文部科学省の補助事業により開発・運用されているデータ統合解析システム(DIAS)の下で、収集・提供されたものである。 ”

13. 参考文献